



役場事務所  
行所  
村刷株  
東印刷  
瀧北洋

### 村長と語る

K「暑いところお邪魔致します。今日は一つ常日頃村長さんの公約の一つである本村の道路問題についてお尋ねしたいと思ひますが宜敷くお願い致します。」

村長「よくいらっしゃいました。ほんとは毎日暑い日が続きますがこれが豊作につながると思へば暑さも我慢しやすいですね。」

K「まったく其の通りです。時に暑いのは我慢するとして少しでも涼しい日々を送りたいのは人間の人情ですが御承知の様にこの天候で道路のホコリがひどく窓を明ける訳には行かずまったく閉口ですが、昨年の様に防塵作業をして敷けないのですか。」

村長「いともです。各地から苦情が出て一日も早く散布するよう昨日新潟土木事務所にお願ひに行つたのですが、白根・巻線は七月末日迄に散布を終る予定でし月瀧・西川線、白根・西川線は八月五日までに散布する約束を得ましたので今暫くお待ち下さい。K「よく解りました。一日も早く散布出来るよう努力して下さい。何処でも散布して下さい。」

家畜集地帯で野原の方は散まされんが野原の方も散らしてもらいに行きませんか。風向きによって遠くからゴミが飛んでくるので是非要望したいのです。特に最近道路に土を敷くようですのでこの土のホコリは大変です。作物にも影響があり一種の公害だと思ひますが如何ですか。」

村長「道路の埃りも公害である。このことは法律的には云々がありますが気が持として同感です。昔のように車の交通量の少なかった頃はさほど気にならなかつたのですが最近のラッシュぶりからすれば正に公害です。それならばこれに対処する方法、被害に対する補償等は出来るか、と言いますと公害基本法にも何等具体策がない訳です。結論的には一日も早く舗装を完了しない訳けです。」

其の間人家以外の処でも防塵処置を施せばよいではないか、と言われますと県では予算の関係上出来ません。又御承知のようにこの薬剤は農作物には非常に害があるの何処でも散布する訳けには行かないのであります。又貴方が指摘された

道路の表面に土を散布することですが、道路が破損した場合砂利だけ入れても砂利が安定せず、かえってバイクや自販車が転倒するようなどころがあり道路舗修の上からどうしても土を入れなければならぬ訳けで、仲々思うように行かないものです。」

K「解りました。ただ現実問題として皆んなが困っているという認識を村長さんからもってもらいたいです。」

村長「本村にとっておっしゃる通り道路に関しては村民が重大関心をもちおられますので村も議会も村政の重大施策として今後とも真剣に努力致します。」

K「近年鴻東村も道路改良事業が毎年行なわれて我々も非常に喜んでおりますが今年ほどのような処に工事が施行されるのですか。」

村長「白根・巻線では昨年から舗装が始つた大原地内が今年も三〇〇万円で舗装工事が継続されます。茨島地内では農協倉庫前が道路が狭いので、家屋の移転、用地買収等が二〇〇万円、今井地内も新木山川橋の東手の方がカーブがひどく道も狭いので、やはり家屋の移転、用地買収等を御願ひしなければなりません。これも予算は三〇〇万円です。」

月瀧・西川線では井随地内のバイパス道路が昨年から工事が始つた訳けですが今年も二〇〇万円で非常に予算が少なう残念ですが継続で工事が施行されます。互しく月瀧・西川線の横戸地内は本年度で工事が終る予定で既に工事が始つております。予算は三〇〇万円です。白根・西川線では五ノ上・横戸間が道路巾はあるのですが地盤が悪

く沈下してどうにもなりませんので今年から凍害防止工事という積累法の適用によるカサ上げ工事が行なわれることとなります。本年度は用水時に一番越水する卯八郎地内に三〇〇万円の予算で工事が施行されることになっております。又白根・西川線の遠藤地内に今年から舗装工事が始ります。」

K「今年も道路工事が随分行なわれることが解りましたが鴻東村が道路改良が終り全線が舗装になるにはいつたいどれくらい年月が必要なんですか。」

村長「そう言われますとまったく返事のしようがありません。鴻東村の県道の総延長が約二〇〇キロメートルという計算が出る訳けです。これは道路の中員改良、路盤の改良済み前提とした場合ですからちょっと総金額は予測出来ません。……と同時になんねんで出来まますか、と言われますと予算の獲得次第と返事をする外ないわけ

K「なんだか村長さんの話しを聞いておりますと前途遠慮の感が致します。然し他都市に行つて見ますとほとんど舗装が終つておりますのにどうして西蒲原郡だけがこんなに道路が悪いのでしょうか。」

村長「いろいろな要因があると思ひます。然し過ぎたことは致しかね。」

たないとして、これから前向き姿勢で考えなければならぬと思ひます。互じ国の予算でも西蒲原郡管轄の新潟土木事務所予算が三分の一であつたのですから、然も管轄区域が新潟土木事務所より遙かにせまいのですから、問題は国の予算の額次第です。国会議員の先生方を始め県議会議員の方々から大いに頑張ってもらいたいと思ひます。勿論私も頑張らなければなりません。」

K「県道を改良、舗装するのは県の金でやるのではないのですか。村長さんの話しを聞いていますと国の予算云々と言われますが。」

村長「国道は国の道路だから国費県道は県の道路だから県費で、県道を工事する場合でも鴻東村の場合でも九〇%以上は国の金です。勿論負担金として県も村も金を出す訳けです。大きな道路工事は国の予算でなければ仕事が出来ないのが現状です。」

K「いや初めて解りました。このか村長さんや議会が一生懸命に運動されて今年から着工と聞けておりますが幾度道路の話しも聞きたいのですが、いつれの機会に又、話しを聞かせて下さい。今日はどうも有難うございました。」

村長「どういたつてもお出下さいお待ちしております。」

### 人事往来

公民館長 南波 又市  
(六月三十日退職)

註 この対談は七月二十五日に行なつたものです。(編集者)

国民年金制度からとり残されないうために

国民年金制度は社会保障制度の一環として老後の生活の安定を図るためにできた保険制度です。したがって、将来支給される老令年金は、恩給、厚生年金及び共済年金と同じように一定の資格期間がなければなりません。国民年金では、原則として二十五年以上保険料納付期間が必要とされていますが、制度が実施された昭和三十六年四月にすでに三十才をこえている人には次の表のとおり特別に期間が短縮されています。この表の年令に該当する人は昭和四十年年度の誕生日から保険料を納めなければ、将来老令年金を受給することができません。

昭和42年産米生産者価格1万9521円に決定

1年間の汗の結晶たる米価が、どのような方式で、どのような金額にきまるか、農家の皆さんにとっては、きわめて重大な関心事であろうと思います。そこで、今年の政府買入れ価格についてお知らせします。

昭和42年産米の政府買入れ価格

Table with 4 columns: 1. 算定方式 (生産費および所得補償方式(積上げ計算方式)), 2. 1~4等平均包装込み生産者手取り価格, 3. 3等標価格の算出 (150キロ), 4. 1~4等包装込平均手取り価格 (150キロ). Includes sub-tables for basic prices and packaging costs.

このうちから

- (1) 時期別格差を次のように支払う。150キロ当たり (60キロ当たり) ~ 9月30日 600円 (240円) 10月1日~10月11日 400円 (160円) 10月12日~10月20日 200円 (80円) (2) 等級間格差は、3等を基準として次のように支払う。150キロ当たり (60キロ当たり) 1等+400円 (+160円) 2等+200円 (+80円) 4等-200円 (-80円) 5等-700円 (-280円) (3) 歩留加算は北海道、東北および北陸を除く地域の産米(西南暖地早期栽培米を除く)について150キロ当たり100円を支払う。

- (4) モチ米加算は次のように支払う。150キロ当たり (60キロ当たり) 1等~2等 1,400円 (560円) 3等 1,325円 (530円) 4等~5等 1,250円 (500円) (5) 包装代は次のように支払う。二重袋 1袋 (60キロ当り) 161円 複式袋 1袋 (60キロ当り) 133円 かます 1袋 (60キロ当り) 115円 麻袋 1袋 (60キロ当り) 156円 紙袋 1袋 (30キロ当り) 32円

Table showing reference prices for government purchase of rice. Columns: 9月30日まで, 10月1日~10月11日, 10月12日~10月20日. Rows: 等級 150kg当り (60kg当り) with prices for 1st to 5th grades.

『鴻東米六〇〇キロ(県百万トン) 達成運動後期対策について』

達成運動後期対策について

先に今年より展開された村米六〇〇キロ達成運動について記述しましたが、稲の生育も順調なる天候に恵まれ例年よりやや早く順調に推移しており、今後好天に恵まれば本県は八六万トンの収穫を期待され、百万トン達成運動もますます良好なすべり出しなるうといわれているが、これからの後期稲作りに更に万全の対策を期して、本運動を推進してゆかなければなりません。後期対策重点推進事項 (1) 病害虫防除の徹底 ○穂いもちの後期発生に対する防除。 ○そのほかの後期病害虫防除の徹底。 (2) 水管理の適正 ○早期落水を改善し、適期落水を徹底する。

『四十二年産米の売渡申込状況』

去る七月生産者からの政府売渡米申込の状況がまとまりましたが、今年度は稲の生育も順調に推移しており又農家の方の増産意欲とあい売渡したいものです。

Table showing rice sales application status. Columns: 四十二年産米 (売渡申込数量, 申込生産者数), 四十一年産米 (売渡申込数量).

たばこは村内で買いました

鴻東村の村税は二千六百一十四千円でその内たばこ消費税が四百三十万五千円見込まれ村税全体に占める割合は一六・五%にあたります。村たばこ消費税は日本専売公社が村内のたばこ屋さんへ売渡した本数に応じて村に納付されるものです。随って村内の店ではたばこを買ふことにより村にたばこ消費税を納めることとなりますが、白根市とか巻町から買えば他町村にたばこ消費税を納める結果になります。新生一箱(一本入り)で四〇円ですが、たばこ消費税を計算する場合は一本約三円に計算されますから六〇円になります。税率は百分の一・八一ですから新生一箱十円八十六銭が村税として納付されることとなります。

水のシーズンです

防ごう子供の水死事故

今年も四月から「子供を水から守る運動」が行なわれています。本格的な夏をまたす今年も春先から水死事故があとと絶えず、県内では六月二十九日現在六十四名の死者が出ています。巻警察署管内でもこの数年下表のとおり水死事故が相次で発生し本年もすでに一名の犠牲者が出ました。水死事故の約半数は二才以下の幼児のひとり遊び、子供同志の遊びなどによる転落死で、四月から八月にかけて一番多く発生しています。

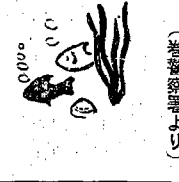
Table showing water death accidents by village. Columns: 町村別, 年別, 巻町, 吉田町, 西川町, 鴻東村, 中ノ口村, 岩室村, 弥彦村, 計.

選挙人名簿について

連日三十度を超える暑さの中、皆様方には御苦勞さまで御座います。永久選挙人名簿に切り替えられてから一年になろうとして居ります。皆様方の中で県議会議員選挙の時、三月以上在任しているに入場券が来ないとか、成人になったのだから入場券が来ないとか、疑問に思っただ方もあるかと思いますが、成人になられた方や、公民権停止中であつた方やその後、該当しなくなつた方や、他の市町村から住所を移して来た方は選挙人名簿登録の申出を早目に届け出てください。他から住所を移されて来た方は前の住所地の選挙管理委員会委員長の証明書が必要です。今回の登録は九月一日までに申し出た人の資格を調査して九月三十日に登録されることとなります。来年は村議会議員選挙もありまして申出を忘れたために投票ができなかったなどということのないように御注意下さい。なお選挙人名簿登録申出の事務については住民課で取扱っております。以上

このため一人一人が「幼児を一人で遊ばせない。危険場所に対する防護措置の徹底、監視体制の徹底などについて認識し「朝の笑顔が夕に白骨となる」こんな悲劇が私達の家庭に起らないよう、みんなで見守りましょう。

村民税第二期の納入期限は八月三十一日 限りです 納期限内に必ず納税してください



(巻警察署より)

### 暑さに強くなる栄養のとり方

暑い折の健康管理の一つとして食事は大切で、今年は早くから暑くなった為に少し体の弱っている方が多いのではないのでしょうか。夏バテといって夏に体がおとろえるのが一般ですが、その原因は十分ながれて居りません。しかし食べものの栄養が大きな要因であることはまちがいないと思えます。「これさえあれば夏バテを防ぐことができる」という便利な薬が存在しません。急場を臨んで外部からささえられるものでなく、自分で時間をかけて作り出さなければなりません。

食中毒の季節となりました。食品が食中毒の原因となる場合はほとんど細菌のなせるわざといつてよいでしょう。

これからの氣候に臨んで食品の取扱いは充分にきをつけなければなりません。食品を介して私たちに病気を起こす細菌には大きくわけて赤痢や腸チフスのような経口伝染病の病原菌と細菌性食中毒の病原菌があります。

### 食中毒の予防について

ります。

経口伝染病の病原菌は元来すみかが人の腸内であって腸内で繁殖し人体外に糞便と共に排出。又僅かな菌が体内に入つて増殖して人を発病させ患者からさらへ他人へとまんえさせます。

食中毒は食品の中で食中毒菌が繁殖し多量となりその食品を食べなければ発病しません。食中毒菌は人体の腸内が本来の

ればなりません。ところがたまたま養をとれといつても食欲や胃の働きが衰えがちな夏は無理も出来ません。そうかといつて栄養をとらなければ体が弱るという事で悪循環するわけです。夏の栄養管理で大切なことはカロリーよりも蛋白質が不足しないように又脂肪類も多量にとりたいものです。次にビタミン(B)を多く含むもの(疲労を防ぎ食欲を増す)、強化米、強化麦、大豆、さじこ、大豆、小麦、ハム、きな粉、にんにく、ねぎ類もよいのです。ビタミンC(暑さにか

すみかではなく、動物の体内や外界で繁殖して、人体内では経口伝染病のように活発に繁殖しません。したがって少量の菌では発病せず人から人への伝染もおこりません。

食品中で増殖してこそ、その威力を発揮するものです。食品中で多くの菌の発育温度は三〇度〜四〇度が最も繁殖に適しているが比較的低温でも繁殖する菌がありますので、水や冷味食品などに対してはこの低温を好む細菌の注意が必要であります。

低温で食品を保存することは良いことですが低温では細菌は繁殖しにくくなるが必ず死滅するものではありません。

又加熱した食品でも食中毒を起しますので食品はしんせん内に食べましょう。

(厚生課)

強くなり抵抗力をつける)新鮮な野菜や果物、特に柑きつ類、パイナップル、青菜、じゃがいも、トマトなど、ビタミンA(抵抗力を強くし眼やひまの為によいビタミンです)うなぎ、のり、レバー、野菜など、これらのビタミンと一緒にクエン酸も必要です。クエン酸は胃酸の働きをたすけ食欲もつけてくれます。梅干、酢なども合せてとりましょう。又胃酸の分泌をよくするエキス分(だし)それに香辛料(わさび、カレー粉、コンソウ)は食欲の味をよくし胃を刺激して食品をそそります。その為に暑い国でも寒い国でもよく使われています。香辛料は単なる刺激剤ではなく、発汗、血行をよくするなどいろいろの働きがあります。夏はお腹をこわしやすいため、夏はありますが、これは食品衛生的な仕事が多く原因を止めたいのが胃酸の欠乏とその原因になっていることを忘れてはいけません。胃腸が不足すると蛋白質の消化が悪くなり下痢しやすいのです。蛋白質の消化を助けるために酸が必要なのです。そうすると夏はすっぱい料理がった料理が一番よいことになりましょう。それからもう一つ注意していただきたいことは栄養分を三食に分けてとることです。食べたいからといって朝食や昼食を食べないからといって夕食にまとめて食べようとしてもそれは無理なことです。一日の栄養が不足し、かえって体をこわすことになるのです。「適度な運動と充分な休養と栄養をとる」ことを忘れないで、この夏を健康に乗り切るようにしましょう。

北陸地方三カ月予報 (八〜十月)

一般概況  
八月中旬まではむしろ暑い晴天が多いでしょう。八月下旬から九月中旬までは時々気温が低めとなりましよう。その後十月上旬まではくもりやうすくもりの日が多く中旬からは晴れる日が多くなる見込みです。本土に影さようする台風は八月に二個九月と十月にそれぞれ一個位ありましよう。

八月概況  
夏型の天候が多い見込みですが北から南下する前線の影さようが雷雨や雨が降りやすくなる見込みがあります。下旬は大陸の高気圧におおわれ、しのぎやすいでしょう。月の平均気温は高め、降水量は平年並か多め、又日照は平年並か少なめの見込みです。

九月概況  
中旬頃まで大陸からの高気圧のけん内に入ることが多く、気温は平年並か低めでのしがやまいでましよう。下旬には高気圧が北偏してくもりやうすくもりの日が多くなりましよう。平均気温は平年並か低め、又降水量と日照は平年並の見込みです。

十月概況  
前の旬に似た傾向がづきまします。中旬からは晴れる日が多くなりましよう。平均気温は平年並か高め、降水量は平年並又日照は多めの見込みです。

### 耕地異動調査の実施について 税務課

毎年実施いたしております耕地の異動調査を本年もこの八月実施いたすことになりました。申すまでもなくこの調査は農業所得の税の適正を図るため各自の耕作面積を正確に把握するものであります。

自分の耕作面積を常に知る事は税の基本ばかりでなく、すべての事柄に役立つ事と思えます。それで本年度において変わった点を申し上げますと四ツ合出張所区域内における地番を本換地地番、地積に変更いたしましたので皆さん方の中に実際耕作している面積とかなり違っている方もあらうかと思えますのでよく調査して下さい。

又その他の区域は従前通りであります。

この調査にあたり各部落に耕地調査員を委嘱いたしておりますので御相談の正確を期すようお願いいたします。

調査期間は八月三日より八月二十五日まであります。皆さん方の御協力をお願いいたします。

